

広報

かたしな

KATASHINA

6月

No. 563

平成17年(2005年)

発行

片品村役場

も
く
じ

平成16年度の財政状況	2~4
第3次片品村総合計画のためのアンケート結果	5~8
ニュース	9~11
匠・他	12
広報文芸・バック先生の英語教室・他	13
おしらせ	14・15
いたずらわんぱく・フレッシュヤング・他	16

りんごの花摘みが最盛期

山々が新緑になり、りんご農家では花摘みの時期を迎え、手間のかかる作業に力が入ります。台風に負けず、秋には良い実になればいいですね！(6/1 尾瀬グリーン街道にて)



“小さくても輝く珠玉の村”を目指して

人口と世帯(平成17年6月1日現在)世帯数 1,758世帯(+3) 男 2,867人(±0) 女 3,001人(+3) 計 5,868人(+3)

特別会計

(単位:千円)

会計名	予算額		現年度収支額		執行率
	歳入	歳出	歳入	歳出	
国民健康保険	689,674	689,674	619,326	599,710	87.0
老人保健	671,374	671,374	637,395	595,266	88.7
簡易水道	128,163	128,163	113,565	121,285	94.6
農業集落排水事業	33,336	33,336	44,990	26,984	80.9
下水道事業	176,596	176,596	116,698	173,146	98.0
介護保険	279,890	279,890	270,424	251,004	89.7

会計名	項目	予算額	現年度収支額	執行率
観光施設事業	収益的収入	474,806	442,160	93.1
	収益的支出	505,981	482,807	95.4
	資本的収入	126,000	126,000	100.0
	資本的支出	199,045	199,045	100.0

村有財産の保有状況

(平成17年3月末現在)

1 土地及び建物

(単位:m²)

区分	土地(地積)			建物(延面積)			
	前期末 現在高	今期 増減高	今期末 現在高	前期末 現在高	今期 増減高	今期末 現在高	
本庁舎	7,999	0	7,999	1,998	0	1,998	
その他 行機関	警察(消防)施設	1,142	0	1,142	499	0	499
	その他施設	28,271	0	28,271	21,719	0	21,719
公共用 財産	学校	88,600	0	88,600	20,667	0	20,667
	公営住宅	1,978	0	1,978	1,652	0	1,652
	公園	50,170	0	50,170	0	0	0
	その他の施設	74,105	0	74,105	8,847	287	9,134
山林	3,995,907	0	3,995,907	0	0	0	
原野	445,027	0	445,027	7	0	7	
その他	573,985	73,476	647,461	0	0	0	
合計	5,267,184	73,476	5,340,660	55,382	287	55,669	

2 物品

(単位:台)

区分	前期末 現在高	今期 増減高	今期末 現在高
乗用車	23	0	23
小型貨物、バン	10	0	10
バス、マイクロー	3	0	3
軽四輪乗用貨物	9	1	10
消防車	30	0	30
小型ダンプ	1	0	1
ブルドーザー	8	0	8
身障者用特殊車両	3	0	3
合計	87	1	88

平成16年度の財政事情

平成17年3月末現在の片品村の財政事情は、次表のとおりとなっています。

今後、皆様の行財政に関するご協力をお願いいたします。

なお、本掲載は「片品村財政事情書の作成及び公表に関する条例」に基づく掲載のため、速報数値であり、監査等承認手続未了の数値であります。

歳入歳出予算の執行状況(16年10月~17年3月)

一般会計

(平成17年3月末現在)

1 歳入

(単位:千円)

款別	予算額	現年度収入額	執行率
1 村税	582,348	588,741	101.1
2 地方譲与税	93,532	66,615	71.2
3 利子割交付金	3,540	3,540	100.0
4 配当割交付金	535	535	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	537	537	100.0
6 地方消費税交付金	59,816	59,816	100.0
7 自動車取得税交付金	46,687	46,687	100.0
8 ゴルフ場利用税交付金	4,996	4,997	100.0
9 地方特例交付金	7,924	7,924	100.0
10 地方交付税	1,771,052	1,771,052	100.0
11 交通安全対策特別交付金	1,680	1,680	100.0
12 分担金及び負担金	85,255	77,841	91.3
13 使用料及び手数料	26,011	25,825	99.3
14 国庫支出金	87,899	72,241	82.2
15 県支出金	240,039	73,678	30.7
16 財産収入	17,881	22,613	126.5
17 寄付金	1	1,000	皆増
18 繰入金	325,853	325,853	100.0
19 繰越金	123,690	123,690	100.0
20 諸収入	153,975	91,236	59.3
21 村債	338,000	236,100	69.9
合計	3,971,251	3,602,201	90.7

2 歳出

(単位:千円)

款別	予算額	現年度支出額	執行率
1 議会費	83,171	82,026	98.6
2 総務費	563,359	401,570	71.3
3 民生費	554,213	535,730	96.7
4 衛生費	450,348	376,566	83.6
5 労働費	73	73	100.0
6 農林水産業費	392,239	325,714	83.0
7 商工費	136,031	131,137	96.4
8 土木費	352,708	342,289	97.0
9 消防費	133,040	131,923	99.2
10 教育費	550,036	501,501	91.2
11 災害復旧費	74	9	12.2
12 公債費	533,859	533,571	99.9
13 諸支出	220,100	220,100	100.0
14 予備費	2,000	0	0.0
合計	3,971,251	3,582,209	90.2

第3次片品村総合計画策定のための住民アンケート調査結果

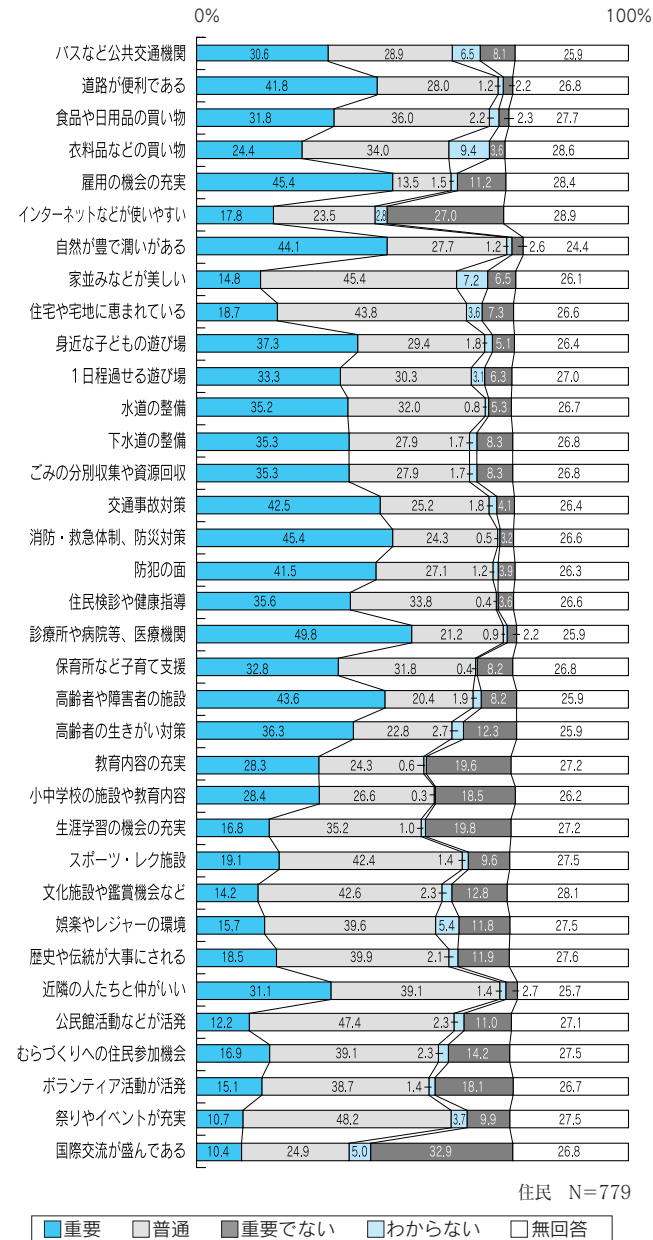
第2回 (全3回) 生活の満足度や情報、少子化、高齢者福祉などについて

生活環境の重要度

生活環境の重要度が高いのは、「診療所や病院等、医療機関が充実している」49.8%、「雇用の機会が充実している」45.4%、「消防・救急体制、防災対策が整っている」45.4%、「自然が豊かで潤いがある」44.1%、「高齢者や障害者のための施設が整っている」43.6%、「歩道の整備など、交通事故対策が充実している」42.5%、「防犯の面で安心である」41.5%などで、30~40%のところには多くの項目があがっています。

反対に重要でないのは、「衣料品や電化製品などの買い物がしやすい」9.4%、「家並みなどが美しい」7.2%、「バスなど公共交通機関が利用しやすい」6.5%、「娯楽やレジャーの環境が整っている」5.4%、「国際交流が盛んである」5.0%などがあげられています。

生活環境の重要度

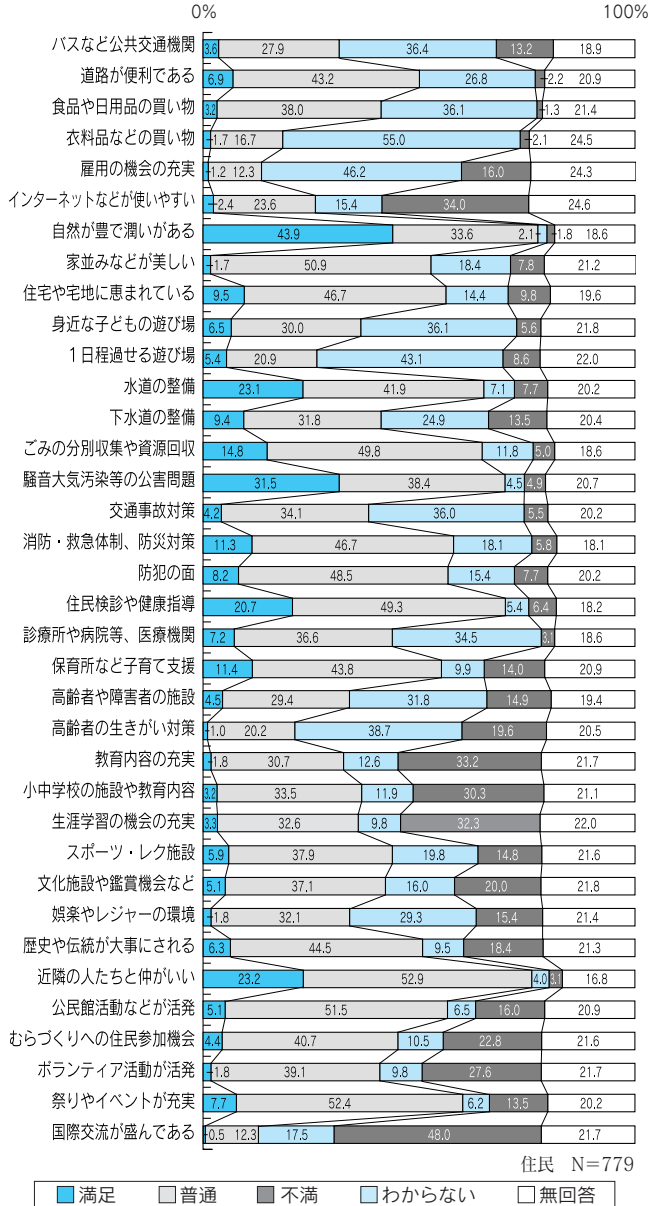


生活環境の満足度

生活環境について満足度が高いのは「自然が豊かで潤いがある」43.9%、「騒音・振動・大気汚染等の公害問題が少ない」31.5%、「近隣の人たちと仲がいい」23.2%、「水道の整備が進んでいる」23.1%、「住民検診や健康指導が充実している」20.7%などです。

反対に不満度が高いのは、「衣料品や電化製品などの買い物がしやすい」55.0%、「雇用の機会が充実している」46.2%、「半日~1日過ごせる遊び場や居場所がある」43.1%、「高齢者の働く場など生きがい対策が充実している」38.7%、「バスなど公共交通機関が利用しやすい」36.4%、「食品や日用品の買い物がしやすい」36.1%、「身近なところに子どもの遊び場や居場所がある」36.1%、「歩道の整備など、交通事故対策が充実している」36.0%などで、全体に不満度が高くなっています。

生活環境の満足度



3 出資による権利

(単位:千円)

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
農業信用基金協会	1,890	0	1,890
信用保証協会出せん金	5,000	0	5,000
片品村森林組合	2,000	0	2,000
群馬県造林公社	100	0	100
群馬県椎茸農協	1	0	1
群馬県木炭協会	43	0	43
群馬県青果物生産出荷安定基金	30	0	30
群馬県労働者信用基金協会	167	0	167
群馬県農業後継者育成基金	718	0	718
群馬県スポーツ振興事業団	305	0	305
武尊山観光開発株式会社	19,700	0	19,700
尾瀬高原リゾート株式会社	5,000	0	5,000
群馬県健康づくり財団	21	0	21
ぐんま腎臓バンク	76	0	76
ふるさと市町村圏基金出資金	74,225	0	74,225
群馬県長寿社会づくり財団	203	0	203
群馬県工業技術振興基金	38	0	38
(財)群馬県養蚕振興基金	261	0	261
群馬県消防協会	781	0	781
(財)尾瀬保護財団	15,000	0	15,000
(社)群馬県畜産協会	150	0	150
片品村振興公社株式会社	8,500	0	8,500
合計	134,209	0	134,209

4 基金 (平成17年3月末現在)

(1) 財政調整基金

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
現金	525,278	-228,853	296,425

(3) 奨学基金

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
現金	1,082	-489	593

(5) 減債基金

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
現金	782	0	782

(7) ふるさと農村活性化基金

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
現金	10,178	0	10,178

(2) 土地開発基金 (単位:千円)

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
現金	380,713	0	380,713
土地	82,237	0	82,237
計	462,950	0	462,950

(4) 地域づくり特別事業基金

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
現金	11,360	0	11,360

(6) 福祉基金

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
現金	137,000	-37,000	100,000

地方債及び一時借入金の状況

(平成17年3月末現在)

(単位:千円)

区分	前期末現在高	今期増減高	今期末現在高
地方債	2,909,320	427,709	3,337,029
一時借入金	0	0	0
合計	2,909,320	427,709	3,337,029

盛り上がった敬老会
 例年、敬老会には七十歳以上の方をご招待してきましたが、年々元気なお年寄りが増える中で、今年度から七十五歳以上の皆さんに参加して頂きました。司会進行役を務めていただいた倉田平四郎さんも同じ老人クラブの会員で、同じ仲間同士雰囲気大いに盛り上げて頂き、記念撮影も地元の写真愛好家の皆さんに温かい雰囲気の中で撮って頂き、笑いの中で記念撮影ができました。
 婦人会や文化協会云能部の皆さんには、心のこもった舞踊楽しい出し物等して頂き、笑いの中で今年度の敬老会を終えました。
 今回の素晴らしい片品を作ってくれた皆様に心からの敬意を表し、これからのむらづくりには是非知恵を貸して頂き、安心して暮らせる村にしていきたいと思っています。

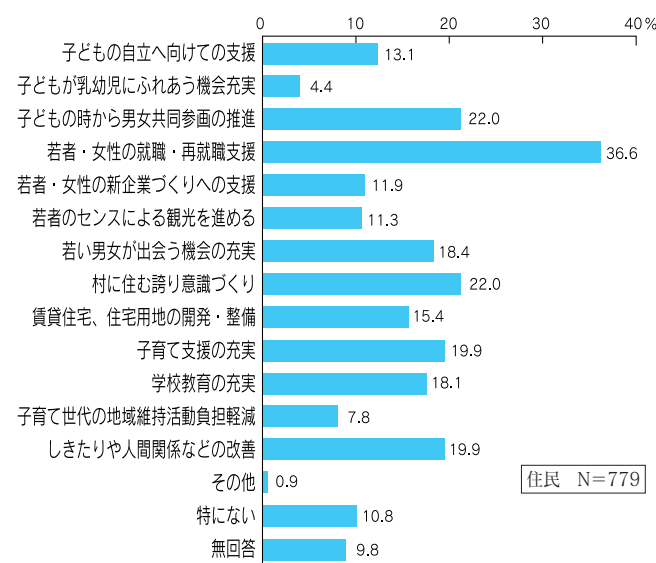
村長雑感

少子化対策

少子化対策については、「若者・女性の安定した仕事への就職・再就職支援（職業能力の向上支援など）」が36.6%と最も高く、次いで「子どもの時からの男女共同参画の推進（家事の手伝い、弟妹の世話など）」22.0%、「村の魅力づくりと宣伝による、村に住む誇り意識づくり（むらづくり活動など）」22.0%、「子育て支援の充実（保育所など保育サービス）」19.9%、「若者が敬遠するようなしきたりや人間関係などの改善」19.9%などが高くなっています。

年齢別では、「子どもの時からの男女共同参画の推進（家事の手伝い、弟妹の世話など）」は「60歳代」が、「若い世代向けの賃貸住宅、住宅用地の開発・整備」は「18～29歳」「30歳代」が、「子育て支援の充実（保育所など保育サービス）」「若者が敬遠するようなしきたりや人間関係などの改善」は「30歳代」が平均より高くなっています。

少子化対策（3つまで選択）



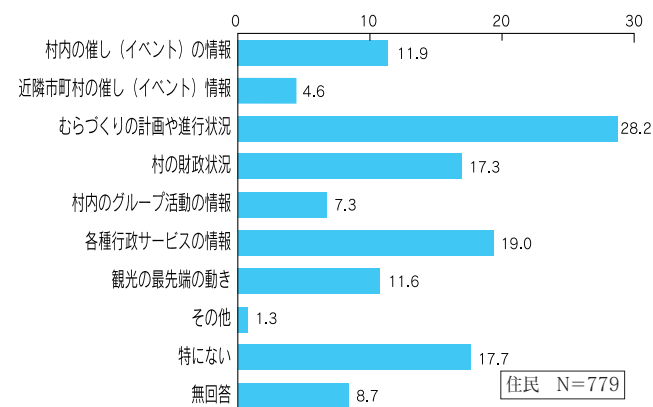
子どもの教育や生活に必要な課題

子どもの教育や生活に必要な課題については、「わかる授業など、基礎学力の習得の徹底」41.1%が最も高く、「興味をもてる、楽しい授業の実施」27.3%、「共同性や社会意識、社会的マナーを育てる家庭・地域・学校教育の推進」25.7%、「一人ひとりの個性を重視した教育の推進」18.4%、「人権・福祉教育など心の教育推進（福祉施設でのボランティア体験など）」16.3%などと続いています。

年齢別にみると、「興味をもてる、楽しい授業の実施」「スキーなどのスポーツ活動の充実」が「18～29歳」で、平均より高くなっています。

「ほぼ、毎日のように利用している」が平均より高くなっています。

村から欲しい情報の内容（あてはまる全てを選択）

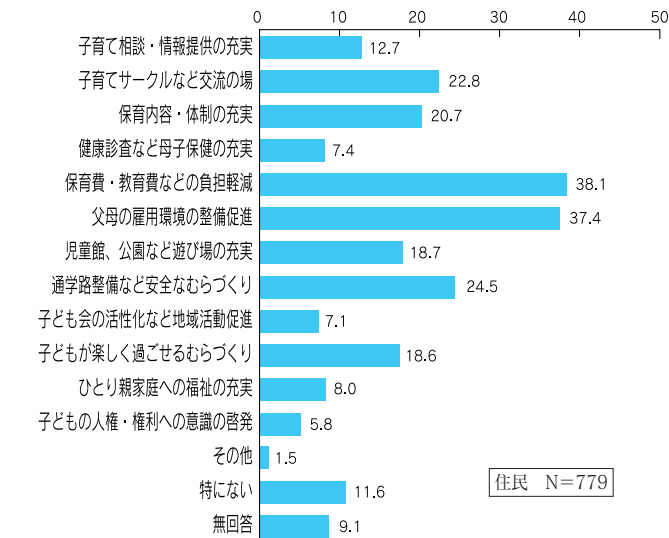


子育て支援の重点策

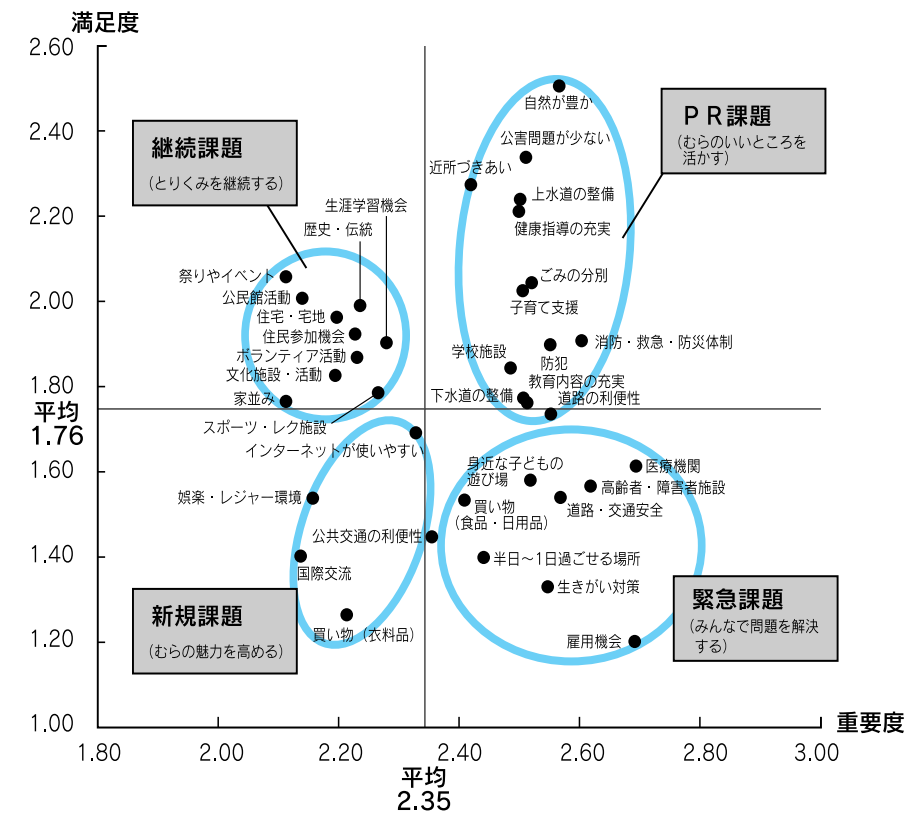
子育て支援の重点策については、「保育費・教育費などの負担軽減」38.1%と「仕事と育児を両立できるようにする父母の雇用環境の整備促進」37.4%が高く、次いで「通学路、交通安全施設の整備など、安全なむらづくり」24.5%、「子育てサークルなど、子ども同士・親同士の交流の場づくり」22.8%、「低年齢児保育、延長保育、学童保育など、保育内容・体制の充実」20.7%、「児童館、身近な公園・広場など、遊び場の充実」18.7%、「多様な体験ができ、交流の活発な子どもたちが楽しく過ごせるむらづくり」18.6%などと続いています。

「保育費・教育費などの負担軽減」は「30歳代」が、「仕事と育児を両立できるようにする父母の雇用環境の整備促進」は「50歳代」が、「児童館、身近な公園・広場など、遊び場の充実」は「18～29歳」「30歳代」が平均より高くなっています。

子育て支援の重点策（3つまで選択）



生活環境についての満足度・重要度の散布図



満足度—重要度散布図の見方

- ◆縦軸が満足度、横軸が重要度であり、それぞれ点数が高いほど満足度又は重要度が高いことを表しています。
- ◆「満足（重要）」を3点、「普通」を2点、「不満（重要でない）」を1点として加重平均を取っています。
- ◆計算式は「(a×3点) + (b×2点) + (c×1点) / (a+b+c)」です
a = 「満足（重要）」の割合 (%)、b = 「普通」の割合 (%)、c = 「不満（重要でない）」の割合 (%)

村から欲しい情報の内容

村から得たい情報の内容では、「むらづくりの計画や進行状況」28.2%が一番多く、「各種行政サービスの情報」19.0%、「村の財政状況」17.3%、「村内の催し（イベント）の情報」11.9%、「観光の最先端の動き」11.6%などが続いています。

生活に役立つ情報とともに、むらづくりへの関心の高さが伺われます。

年齢別では、「村内の催し（イベント）の情報」は「18～29歳」が、「むらづくりの計画や進行状況」は「50歳代」が、「各種行政サービスの情報」は「30歳代」が平均より高くなっています。

「インターネットの利用」と「村から欲しい情報の内容」の関係をみると、「むらづくりの計画や進行状況」は「週1回以上利用している」が、「各種行政サービスの情報」「観光の最先端の動き」は

生活環境の満足度と重要度についてみると、満足度・重要度がともに高い「自然が豊かで潤いがある」「騒音・振動・大気汚染等の公害問題が少ない」「近隣の人たちと仲がいい」「水道の整備が進んでいる」などと、満足度が低くて重要度が高い「雇用の機会が充実している」「診療所や病院等、医療機関が充実している」「高齢者や障害者のための施設が整っている」「歩道の整備など、交通事故対策が充実している」など、満足度は高いものの重要度が低い「祭りやイベントが充実している」「公民館活動や村内会・自治会活動などが活発である」など、満足度・重要度がともに低い「衣料品や電化製品などの買い物がしやすい」「国際交流が盛んである」など、4つのタイプに分類されます。

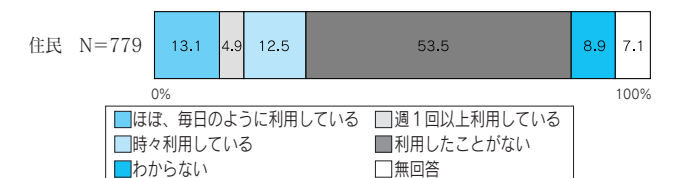
「みんなで問題を解決する」必要のある緊急課題群（重要度が高いにもかかわらず満足度が低い施策・事業）に重点的に取り組むとともに、「むらのいいところを活かす」ためのPR課題群（満足度・重要度とも高い）をアピールしたむらづくりも課題です。また、「むらの魅力を高める」ための新規課題群（満足度・重要度とも低く、個性を出しやすい取組み）も検討が求められます。

インターネットの利用

パソコンによるインターネットの利用は、「ほぼ、毎日のように利用している」13.1%、「時々利用している」12.5%、「週1回以上利用している」4.9%で、利用している人はあわせて30.5%になります。「利用したことがない」は53.5%です。

年齢別で利用している人をあわせてみると、「18～29歳」67.8%、「30歳代」57.3%ですが、「40歳代」47.0%、「50歳代」35.4%と40歳代以上は年齢とともに少なくなります。

インターネットの利用





講師の説明に熱心に聞き寄る参加者
（むらづくり観光課）

広報五月号でお知らせしました、「今残したい片品の景観」写真コンテストの作品も募集中です。これを機会に、皆さんも心に残る写真を撮ってみませんか。

たくさんのご応募ありがとうございました。尾瀬国体成功のため、村民皆様のご協力をお願い致します。



「むらづくり観光課」

詳しい内容については、むらづくり観光課までお問い合わせください。



お問い合わせは、役場総務課行政相談係までお願いします。
☎58-2111

少年哲学堂写真講座②

「野外実習・花と人物」

五月二十八日(土)、東京在住で下小川出身の須藤正男さんを講師に写真講座が開催されました。

今回は「花と人物を撮る」ということで、防災無線も使って参加者を募ったところ、初心者から上級者まで十八名の参加者がありました。

下小川少年哲学堂で野外撮影について講義を受けた後、結婚の森まで野道などを歩きながら、花の名前から、花・木が綺麗に見える方向などを分かりやすく説明してくれました。また、上級者にはオ



パソコンスクリーンを使って個々にアドバイス

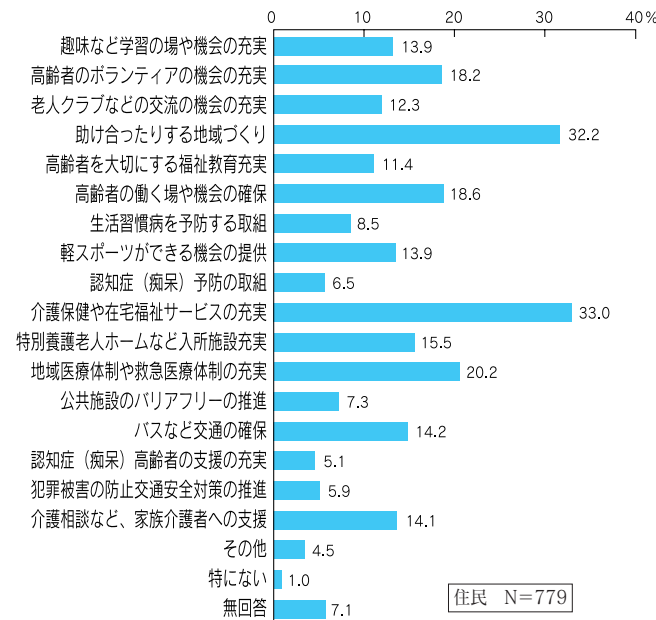
ートフォーカスでなくマニュアルモードを使っての撮影方法なども指導していただきました。写真の撮り方はもちろんカメラの機能、花にも興味が湧いた方は多かったのではないのでしょうか。

少年哲学堂と須藤正男さんは三回目の写真講座も予定しているそうです。

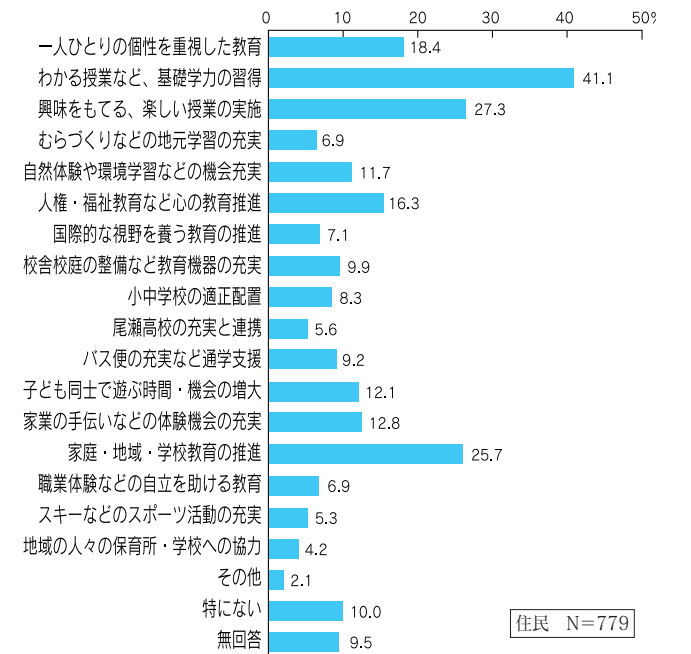
今後の高齢者福祉について

今後の高齢者福祉については、「自宅で生活が続けられるように、介護保険や在宅福祉サービスの充実」33.0%と「声をかけあったり、助け合ったりする地域づくり」32.2%が高く、「地域医療体制や救急医療体制の充実」20.2%、「高齢者の働く場や機会の確保」18.6%、「高齢者の知識や技術を活かす機会やボランティアの機会の充実」18.2%、「特別養護老人ホームなど入所施設の充実」15.5%などと続いています。

今後の高齢者福祉について（3つまで選択）



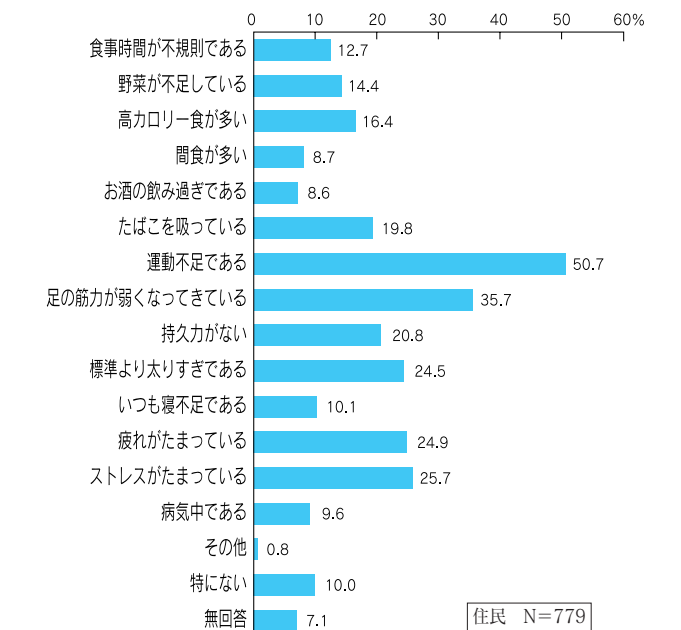
子どもの教育や生活に必要な課題（3つまで選択）



自分の健康や体力についての問題

自分の健康や体力についての問題については、「運動不足である」50.7%が最も高く、「足の筋力が弱くなってきている」35.7%、「ストレスがたまっている」25.7%、「疲れがたまっている」24.9%、「標準より太りすぎである」25.2%などと続いています。

自分の健康や体力についての問題（あてはまる全てを選択）



宝さがし in 片品の元気

第13回ふれあいバザール & 同時開催上毛新聞社まちむら元気21

日時 平成17年7月9日(土)

10時~14時

会場 片品村文化センター駐車場
及び笠科神社境内

「片品の元気」に会いに来てね！ 出店参加者募集中

主催 エンジョイネットワーク片品

後援 片品村 片品村イベント委員会

片品村教育委員会

協賛 片品村商工会 片品村農協 群馬県

連絡先 入澤真理呼 ☎58-2425

笠原紀美子 ☎58-2348

ファイト県民会議 ファイター公募パネルを展示します。

尾瀬国体ポスター決定

《作者》

飯塚栄成さん

（群馬県藤岡市専門中学校生）

《作品の意図》

大会のスローガン「輝く君を見たい」の輝く様子をそれぞれ競技種目に合わせて色づけし、表現しました。それぞれの競技のシルエットにはスピード感を出し、上のジャンプ競技のシルエットには青空をいれました。また、間に水芭蕉を入れることで、輝きを増すように、さらに大会が片品を会場地として開催されることを表現しました。

構造改革特別区域計画の認定申請をしました

片品村では、構造改革特別区域計画（第八回）の認定申請を行いました。

申請の概要については次のとおりです。

- 一、構造改革特別区域計画の作成主体
群馬県利根郡片品村
- 二、構造改革特別区域の名称
尾瀬の郷・片品村どぶろく特区
- 三、構造改革特別区域の範囲
群馬県利根郡片品村の全域
- 四、申請の時期
平成十七年五月九日

内閣府構造改革特区・地域再生担当室で計画の内容について審査が行われ認定基準を満たしていれば、片品村に構造改革特区が誕生します。

構造改革特区に認定されれば、酒税法の特例措置が適用され「農家民宿や農園レストランなどを開業し、原料となる米を自ら栽培している農業者は、自家製の酒類の製造ができます。」

詳しい内容については、むらづくり観光課までお問い合わせください。

平成十七年四月一日付で、入澤里子さんが総務大臣から行政相談委員に委嘱（再任）されました。

行政相談委員は、皆さんが、日ごろ国道・国税・登記・郵便など国の業務、地方公共団体が国から委任や補助を受けて行っている国民年金・生活保護などの業務、特殊法人（公団など）の業務、県・市町村等の業務について、「これは困った、何とかならないだろうか」と悩んでいることや、「こうして欲しい」というような苦情・要望・意見などの相談を受けられます。お気軽にご相談ください。

なお、秘密は厳守されます。問い合わせは、役場総務課行政相談係までお願いします。

☎58-2111

敬老会開催される

平成十七年度敬老会が、五月三十日(火)文化センターを会場に敬老者五〇一名、来賓三十名の出席をいただき盛大に開催されました。

この敬老会は、村と区長会が主催し、長年社会に尽くされたお年寄りの方を敬愛し、長寿を祝う行事です。

当日は文化センター前で各区記念写真を文化協会写真部員の方々が撮影し、倉田平四郎さんの司会で午前十一時から式典が行われました。その後アトラクションとして、片品村婦人会の皆さんによる踊り、文化協会芸能部の皆さんによる舞踊が行われ会場を大いに盛り上げていただきました。

又、出席者の皆さんに婦人会から手ぬぐい、武尊花苗組合の皆さんよりマリィーゴルドの花苗がプレゼントされました。

又、出席者の皆さんに婦人会から手ぬぐい、武尊花苗組合の皆さんよりマリィーゴルドの花苗がプレゼントされました。



会場を沸かせたアトラクション(婦人会8支部)

敬老者の皆さん、これからも健康に気を付けて、長生きをしてください。

平成十七年度群馬県総合表彰 千明政夫さん(摺淵) 地域づくり部門で受賞



平成十七年五月十八日(水)群馬会館(前橋市)において、平成十七年度群馬県総合表彰式が行われ、地域づくりや地方自治・福祉・環境など二十分野で活躍された百二十九人と六団体が表彰されました。

片品村からは、千明政夫さん(摺淵)が長年にわたり、地域づくりなどに、地道な活動を続けた功績で受賞されました。

千明さんの主な近年の活動は、平成十五年度、県民の自主的な活動を促進する組織「ぐんま文化会議」の提案で行われた「ぐんま文化観光社・片品」で、地区代表の運営委員として参加、地域の魅力を見つめ直しその価値を再発見する事業において、指導者的な役割を果たされました。

平成十六年度には、片品村で開催された「群馬県幹部会議」における地域住民との交流事業でも中心となって活躍されました。今後、地域発展のために幅広い活躍を期待いたします。おめでとうございます。(むらづくり観光課)

アルミ缶で車椅子 …ご自分たち(ごきょうせい)… 武尊根小学校PTA

平成十四年は完全週五日制、新学習指導要領完全実施の年で、学校にとって変革のスタートの年となりました。

武尊根小学校PTA(飯塚巧会長)では、「村の施設に車椅子を贈ろう」とアルミ缶の回収を始めた。

自分たちができる身近な福祉を子どもたちとともに実践してききました。

アルミ缶回収にあたっては、各家庭で水洗いそして水気を切ってからビニル袋や箱につめて出すというルールを決めました。子どもたちにとって、このことが生きた学習になりました。アルミ缶を洗う親の姿に「自分たちができる福祉、リサイクル」を学ぶことができたのです。

平成十五年(三浦忠志会長)平



成十六年(千明喜一会長)と保護者のみならず地域のみなさまの協力でたくさんアルミ缶が学校に持ち寄られました。これらのアルミ缶を、尾瀬クリーンセンターで圧縮してもらいました。圧縮作業にはPTA本部役員を中心に協力いただきました。圧縮されたアルミ缶の総量は五百キログラム。

昨年十二月にアルミ缶を回収業者に引き取ってもらった収益によって二台の車椅子を購入することができました。

五月十一日、片品村社会福祉協議会に寄贈する運びとなりました。当日は、田邊村議長に来校いただきました。

今年度(桑原一禎会長)もアルミ缶の回収は継続していきます。体育館の南側にアルミ缶回収場を設けました。さらなるご協力をお願いいたします。

第二十二回 県民スポーツ祭 オーブニング大会



五月二十九日(日)県立敷島公園陸上競技場(前橋市)を中心に第二十二回県民スポーツ祭オーブニング大会が開催されました。

この大会は、県民スポーツ祭として年間を通じて開催される各種大会のオーブニングを飾る大会として、毎年開催されています。今年も天気に恵まれ、県内の各市町



片品村選手団の成績は種目別で、八百メートルリレー、綱引き、グラウンドゴルフがそれぞれ優勝し、その他の種目も健闘し、村の部総合で第二位となりました。選手、役員、応援の皆さん暑い中、早朝より大変ご苦労様でした。



村から参加した選手、役員が競技及び応援でスポーツ祭を楽しんでいました。なお、大会は尾瀬太鼓も参加しての県和太鼓会の演奏、各市町村婦人会の民踊では本年は丸沼音頭が集団演技として行われました。競技は八百メートルリレー、ゲートボール、ターゲットバードゴルフ、綱引き、グラウンドゴルフ、インディアカ、バウンドテニスの七種目で熱戦が繰り広げられ、片品村も全種目に参加しました。

第31回

区対抗ソフトボール大会

五月二十二日(日)、片品中学校校庭において、第三十回区対抗ソフトボール大会が開催されました。

熱戦が繰り広げられ、第五区の四連覇で終了しました。

- 優勝 第五区
- 準優勝 第四区
- 第三位 第一区

地域子ども教室

「地域子ども教室」は、地域の人が、放課後や週末に子どもたちの活動を見守ったり、一緒に遊んで交流したりする活動を通して、子ども達の居場所をつくることを目的とした国からの委託事業です。

地域の人に育てられた子ども達は、地域を大切に、やがて大人になったとき、地域の子とも達を育ててくれます。

今年度、片品村では「武尊根子ども教室」、「友遊クラブ(片小)」、「片品やるやる探検隊」の三つの教室を地域の人が計画して実施し

- 第二位 第八区
- 優秀選手賞 星野 桂次(五区)
- 敢闘賞 山崎 隆雄(四区)
- 二部大会
- 優勝 第三区
- 準優勝 第二区



第5区の皆さん

最後に、早朝より大会運営にご協力をいただきました役員並びに選手の方々に早朝より大変ご苦労様でした。

「武尊根子ども教室」と「友遊クラブ」はそれぞれの学校の子ども達を対象としています。が、「片品やるやる探検隊」は、参加者を募集して実施します。「片品やるやる探検隊」の計画を紹介いたします。

○参加費、対象学年などの詳しい

これはチラシでお知らせします。

○問い合わせ先
片品やるやる探検隊事務局
☎(58-23348)

地域子ども教室実行委員会事務局(教育委員会内)
☎(58-2144)

内容	期 日	場 所
こまのサーカス(こま体験あり)	6月29日(水) 17:30~19:30	片品小 体育館
第1回 陶芸	7月10日(日) 10:00~12:00	花 咲
サッカーと 森林	8月中旬	
どろだんご	夏休み中	
第1回 マジック(ロープ)	6月18日(土) 14:00~16:00	文 化 センター
ハイキング	秋	

(日程、活動内容等変更する場合があります。)

今月の匠

渡辺 英樹さん
鎌田(洋菓子職人)



渡辺製菓店内にて

英樹さんは、鎌田の渡辺製菓で洋菓子専門に担当している。鎌田に移転する前の渡辺さん家族は、戸倉スキー場近くで一時代を作ってきた。折からの饅頭ブームと世界的に有名な尾瀬をネーミングにしたオリジナル商品、「尾瀬思い出饅頭」は、今

想い返すと信じられないくらい売れたし、忙しかった。英樹さん姉弟も店頭、鳩待峠で饅頭を売り、随分貢献したという。英樹さんは高校を卒業すると、当時、洋菓子のワッフルで有名な「ドンク東京・製菓部」に入社した。景気も後押しして



イチゴショート仕上げ風景

いたが、ワッフルは日に二万個も作っていたという。製菓部は皆熱心で、先輩が講師になり定期的に勉強会も行っていた。平成九年、戸倉の渡辺製菓は、現在地へ移転すべく英樹さんに声をかけた。「当時はすんなりと家業に入ったが、今思うとひとつ会社に居たかった。店ではケーキ作りについて自分が一番詳しい。近くに聞く人もいない。この、会社を懐かしむ思いが、今の自分の仕事に対する原動力になっていると思う。日々勉強です。」と語る英樹さん。全て

※俳句を書きながら饅頭を作った

ていたお父さんがパンを焼き、コロッパンのコロッパンを揚げるお母さん、厨房で仲良く仕事をする家族を見て、羨ましかったです。花豆パンに続くヒット作品を期待します。



カプチーノは短時間のうちに商品に

県児童文学賞入選
|| リネットの草原 ||

昭和四十五年、兵庫県に生まれた「金子貴子」さんは、昭和六十三年に日本青年奉仕協会で、一年間ボランティアとして知的障害者施設で活動した。その間で一度、施設の人達と尾瀬を訪れた。その時の尾瀬の美しさ、また大自然の豊かさにふれ、翌年鳩待山荘にて一夏のアルバイトをする。

東小川の商工会青年部員と有志の会員二十一名で構成される「東小川会」は五月二十六日に東小川地区内のカーブミラーを清掃しました。当日はトラックの荷台などを利用し、カーブミラーをきれいに磨き上げました。狩野孝夫会長は「冬の間に汚れてしまったカーブミラーを綺麗にする事で、子供達やお年寄りを交通事故から守ってあげる事により、村の人の役に立ちたい」と語っていました。



身の回りのちよつとした事でボランティア活動ができます。皆さんもボランティア活動をしてみましょう。



勤務先、花咲の湯にて

広報文芸 片品村俳句作家協会
平成十七年五月俳句会

- 鎌田 吉野 道子 水芭蕉蝶酔ふ如く舞ひにけり
鎌田 中村 導子 水芭蕉憩ふひと日の風やさし
鎌田 寺岡 貞子 倒木も芽吹きておりぬ水芭蕉
鎌田 星野 芳江 行く春の今を盛りの水芭蕉
鎌田 木内 山人 木もれ日や双子に三ツ子水芭蕉
鎌田 星野 和昭 湧水は子守唄なり水芭蕉
鎌田 星野 トミエ 鯉のぼり谷間の風を大河とし
鎌田 星野 トミエ 水芭蕉花も人も賑わへり
鎌田 星野 トミエ 須賀川 大竹 久代 小流れの水の明暗水芭蕉
鎌田 星野 トミエ 初節句金びかの鯉空高し
鎌田 星野 トミエ 東小川 千明ヒロ子 水芭蕉夏の想ひ出詩人逝く
鎌田 星野 トミエ 自転車のセーラー服や風光る
鎌田 星野 トミエ 花に酔い人に酔ひたり水芭蕉
鎌田 星野 トミエ 花咲爺いま村中に花咲かす
鎌田 星野 トミエ 越本 笠原 芳堂 千匹の鯉泳ぐ里五月晴
鎌田 星野 トミエ 風もなく日差し春めく水芭蕉
鎌田 星野 トミエ 山桜うす紅つけし青い空
鎌田 星野 トミエ 旅人がポーズをととりし水芭蕉
鎌田 星野 トミエ 色冴えて芭蕉は水に影うつす
鎌田 星野 トミエ 水芭蕉春衣の衿を合せけり
鎌田 星野 トミエ 新樹光る人皆美しく見ゆる夕
鎌田 星野 トミエ 旅先の一句余情去りがたし
鎌田 星野 トミエ 吹雪かれて雪庇の陰に飯を食ふ
鎌田 星野 トミエ 白檜首の雪に埋もれ避難小屋
鎌田 星野 トミエ 築地 千明おさむ 終の地も住めば都ぞ初つばめ
鎌田 星野 トミエ 農を継ぐ若さ輝く五月晴
鎌田 星野 トミエ 太陽の輝く命鳥巢立
鎌田 星野 トミエ ほのぼのと囁やき合つや水芭蕉
鎌田 星野 トミエ 春耕の後追い鴉す虫拾う
鎌田 星野 トミエ こもれ日やつつましく咲く山吹よ
鎌田 星野 トミエ 蛇のごと蔓をきつけれ木も芽吹く
鎌田 星野 トミエ 大家族朴一株の若葉風

バック先生の英語教室

Tears of Joy 喜びの涙



It is always moving to me to see how passionate my students are about their school experiences. 私の生徒たちが学校生活の中でその感情をむきだしにあらわすのを見るときいつも驚きます。

I can see this passion in their tears of sorrow and their tears of joy. その情熱は悲しみの中にも喜びの中にも見ることができます。For example, they may cry when their class comes in first on Sports Day, or they may cry when their class loses a Chorus Contest.

体育祭で優勝しても泣いて合唱コンクールで負けても泣きます。In the United States, girls and particularly boys are taught it is a sign of weakness to cry. 合衆国では女の子も特に男の子はそうですが、泣くことは弱さの証明だとととされます。

It is very unusual to see Americans sharing their strong emotions through tears. アメリカでは涙を流して感動を分かち合うということはまれです。But in Japan, I believe children and even some adults feel comfortable showing their feelings. 日本では、子ども達、大人もそうですが、自分の感情を表に出すことをすすんで行ないます。

I will be leaving Katashina this summer, and I'm sure I will shed many tears between now and the day I leave. 私は7月に片品を去ります。それまでにたくさんの涙を流すでしょう。But I won't cry just because I am sad, I will cry because I am grateful for the wonderful memories my experience here has given me.

さびしいから泣くわけではありません。片品での素晴らしい思い出に感謝しての涙です。Perhaps this is one of many ways I have become a little bit Japanese! 少しだけ私が日本人になったということでしょう。

Key words: キーワード: passionate 情熱的な come in first 一着になる tear 涙 sorrow 悲しみ joy 喜び weakness 弱さ emotion 感動 feeling 感情 shed 落とす 流す grateful 感謝に満ちた

生涯学習予定表 7月

- ☆生涯学習講座関係 下旬
・第3回「古文書を読む会」 下旬
☆青少年推、子育て関係 7日
・少年の主張尾瀬大会
☆社会体育関係 上旬
・議長杯GG大会 3日
・家庭婦人バレーボール大会
☆婦人会関係 8日
・郡婦人会ミニバレー大会
☆スポ少関係 3日
・スポ少球技大会
☆学校関係
◇小中学校
・1学期終業式 20日
・夏季休業日 21日~
・尾瀬サミット 26日~29日
◇小学校
・銚子市明神小との交歓会 28日~30日
◇片小
・尾瀬学習(5年) 14日
・健全育成会議 19日
◇北小
・PTA本部役員会議 5日
・運動会打ち合わせ会議 5日
・学校公開日 13日
・北地区健全育成会議 14日
◇南小
・授業参観 6日
・学校保健委員会 8日
・PTA役員会 13日
◇武小
・桜花苑交流会 8日
・ナイトフェスティバル準備会議
・運動会役員準備会議 11日
◇片中
・期末テスト 1日
・高校説明会 1日
・文化財めぐり(1年) 5日
・環境奉仕日 8日
・歯科保健指導(1・2年) 12日
・学校一日公開参観日 14日
・夏季健全育成研修会 14日
・郡中体連 16~18、21、22日
・全校登校日 28日
・県中体連 30日~
※予定が変更される場合がありますので、予め御了承ください。

利根沼田バスポート センターがオープンしました

より身近なところでバスポートの申請・受領が出来るようになり、便利になりました。

- 1業務開始日 平成17年6月1日(水)
- 2所在地 利根沼田県民局 沼田行政事務所内
- 3業務内容 バスポートの申請受付・交付

4業務日 月曜から金曜日(祝日・年末年始12月29日・1月3日を除く)

5業務時間 8時45分～16時30分

6その他 同時に吾妻バスポートセンターもオープンしました。吾妻県民局中之条行政事務所内

- 7問い合わせ先 利根沼田県民局沼田行政事務所
- ☎(0278)22-4338
- ☎(0278)22-4338
- ☎(027)225-1201

母子会からのお知らせ

夏休みを利用して次のとおり母子家庭等ふれあい交流事業を行います。この機会に親子で夏休みの思い出をつくりませんか。

- 記
 - 1. 期日 平成17年8月2日(火)～3日(水)(1泊2日)
 - 2. 行き先 新潟県寺泊海水浴場・長岡花火大会 他
 - 3. 参加負担金 大人 9,000円(母子会員外10,000円) 子供 7,000円(母子会員外8,000円)
 - 4. 対象者 ひとり親家庭の親子
 - 5. 申し込み 希望者は6月24日(金)までに負担金を添えて母子会事務局(福祉協議会事務所内)へ申し込んでください。
- ※ 定員25名になり次第、締め切ります。

土砂災害危険個所の調査のお知らせ

群馬県では、平成13年施行の土砂災害防止法に基づき、土砂災害の恐れがある区域の指定に必要な基礎資料を作成するため現地調査を行います。

- 調査の内容 現地調査
- 急傾斜地では、がけの規模、傾斜度を調査し、擁壁の有無や位置についての測量
- 谷の出口付近では、谷筋の確認など
- 調査場所 利根郡片品村全域
- 調査予定期間 6月15日～10月31日 午前8時～18時まで
- 調査会社 国際航業株式会社
- 東京都日野市旭が丘3丁目6番1号
- 担当者 空間計測部 高橋 聡
- ☎042(583)3610
- 発注者 群馬県利根沼田県民局 沼田土木事務所
- 沼田市薄根町4412
- 担当者 企画管理グループ

下水道排水設備指定工事店のお知らせ (追加)

片品村下水道条例により、指定を受けた工事店は次のとおりです。

- 〔有〕真庭住設 月夜野町月夜野1000番地
- ※下水道排水設備の工事は片品村の指定を受けた者でなければ行なう事ができません。

待望の民話発売



かねてから花咲地域有志の要望でありました、片品村にまつわる昔話、伝説などを針山出身の永井佐紺(留治)さんが書き上げ、「ふるさと民話」として花咲の湯が発行いたしました。題字は片品中学校三年星野優美さんが筆を入れました。お問い合わせは花の駅「花咲の湯」☎20-7111まで

「とことん就職支援(第2期)」参加者募集

なかなか就職が決まらず困っている方を対象に、ライブプランなど就職に役立つ講習やグループミーティング(求人活動の反省会・作戦会議をはじめ、それぞれの方の事情に応じたキャリアアカウンセリングと仕事探し(求人開拓と就職のあつせん)を個別に行うこと、約4ヶ月、集中的に就職活動を支援します。

- ▽期間 十七年九月～十七年十二月の四ヶ月間
- ▽会場 〇会場へお越しいただくのは十五日間程度です。
- 〇会場 (前橋会場) 県立前橋産業技術専門学校 (高崎会場) 県立高崎産業技術専門学校 (太田会場) 県立太田産業技術専門学校
- ▽対象者 就職への強い意欲、必要性のある概ね三五歳以上の求職者 ※長期求職者、中高年齢者など就職が困難な方を優先します。

▽定員 各会場ともに十人(申込多数の場合は、書類及び面接で選考の上、抽選)

- ▽費用 無料
- ▽申込期間 七月一日(金)～二十九日(金)
- ▽申込方法 村役場労働行政担当課(むらづくり観光課 県行政事務所、各産業技術専門学校、県庁労働)

「ALLぐんまキャラバン」『世界遺産ミーティングin利根沼田』の参加者募集

歴史の教科書でおなじみの富岡製糸場が、5月に国の文化財(史跡)指定の答申がされ、近いうちに正式に指定される見込みです。これを記念して、富岡製糸場を中心とした県内の近代化遺産を世界遺産に登録しようという活動について、県民の皆さんと共に考える「つどい」を行います。ぜひ、ご参加ください。

- 〇日時 6月28日(火) 午後2時～午後4時
- 〇会場 利根沼田県民局庁舎1階 101会議室
- 〇内容
- 〇申込方法 6月27日(月)まで

でに電話で申し込みください。 〇申込先 沼田行政事務所 ☎0278-22-4338

- 〇主催 富岡製糸場世界遺産伝道師協会、群馬県新政策課
- 〇共催 利根沼田県民局沼田行政事務所

連合「地域なんでも労働相談会」開催のお知らせ

連合群馬・沼田地域協議会では「地域なんでも労働相談会」を開催します。勤労者や地域の皆さんが抱えている、職場の不安や悩みをご相談ください。

- 日 時 7月9日(土)・10日(日) 午前10時～午後5時
- 7月11日(月) 午後6時～9時
- 会 場 沼田中央公民館(沼田市役所前) 2階第1会議室
- 相談料: 無料
- ※労働問題のほか、市町村政・金融相談(議員や労働金庫が対応)なども受け付けます。
- ※問い合わせや当日の予約を事前に受け付けておりますのでフリーダイヤル0120-154-052へご連絡ください
- URL: http://www.rengo-gunma.gr.jp
- なお、この件についてのお問い合わせは連合沼田地協 ☎23-0541へお願いします。 [午前10時～午後4時]

年金広報 「一人一番号」です

基礎年金番号は生涯変わらない「一人一番号」の仕組みです。学生が就職したときや、会社を退職して自分で事業をするようになったときは、加入する年金制度が変わりますが、基礎年金番号は変わりません。これにより、国民年金、厚生年金または共済組合のそれぞれに加入していた方であっても、全期間を通じて年金の手続きや年金加入記録の照会などを行うことができます。

基礎年金番号は、従来の国民年金、厚生年金の記号番号と同じ十桁の番号です。この制度が始まった平成九年一月の時点でどの年金制度に加入していたかによって基礎年金番号が決まりました。青色の年金手帳をお持ちの方には基礎年金番号が記載されています。また、オレンジ色の年金手帳をお持ちの方には基礎年金番号通知書が送られています。

基礎年金番号は、年金に対する問合せの際などに必要になりますので、大切に保管しましょう。

図書室カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	7/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

*火～金曜日午後1時～5時開室
夏休み期間 月～金曜日 午前9時～午後5時開室
*はお休みです。

読んでみませんか

『四日間の奇蹟』 浅倉卓弥 著
挫折した音楽家の青年と脳に障害を負ったピアニストの少女との宿命的な出会い。そして山奥の診療所で遭遇する奇蹟。奇蹟の第3日目からは、涙が滲んできて、「・・・かつて持っていたものを失くしてしまうのはなんて言うか、切ないですね。若さとか、さ・・・」奇蹟の中で真理子は言う。啓輔は、今を見出せるのか。



図書室だより

ホームページ http://www.vill.katashina.gunma.jp/ Fax 0278 (58) 2110

命名

名字に合う名、画数を調べたところ、いくつか候補を出し、その中から「瑠々花」という名に決めました。青色の宝石、紺紫色で幻想的な美しさを持ち、花のように華やかで美しい人であってほしいので決めました。

将来どんな人になってほしいですか

健康で優しさのある人、何事にも積極的に取り組む人になってほしいです。

るるか
瑠々花ちゃん (H16. 6. 7生)

笠原俊幸・梨恵さん (越本)のお子さん



父：信行さん 母：みち子さん
職業は何ですか：調理師です。現在、サエラリゾートホテルに派遣で来て働いています。
趣味は何ですか：特にこれといったものはないのですが、仕事が終わった後、柔道教室で子ども達に柔道を教えるのが今は楽しいです。
片品をどう思いますか？、又、どうしたいですか：2年間片品を離れていたもので、帰ってきて緑の多さと水の旨さにあらためて気づきました。これからこのままの片品であってほしいと思います。このままの片品を村民の力で守ってほしいと思います。
好きな異性のタイプ：優しく一緒に楽しい人がいいです。

四月二十日～五月十九日
おめでた

生まれた赤ちゃん一人
 三浦 道明 女 彩楓 幡谷
結婚された方々 三組
 福田 伊佐央 京都
 中畑 めぐみ 鎌田
 金子 大介 沼田市
 星野 治恵 築地
 星野 弥生 沼田市
 澤野 弥生 沼田市

亡くなられた方々 四人
 鈴木キヨ子 七九歳 東小川
 戸丸 ちよ 八九歳 摺瀬
 萩原己巳二 七五歳 鎌田
 藤井 美那 十歳 花咲

「尾瀬グリーン街道を歩こう！」

五月二十一日(土) 尾瀬三ヶ峰高原の会では、五月例会として、尾瀬グリーン街道(村道鎌田・立沢線)を歩くイベントを行います。

このイベントは、
 ・尾瀬三ヶ峰高原地域をよく知ること
 ・六月から始まる「郷土学」の下準備
 ・これから取り組む活動の下準備(廃車の確認・道路脇の雑木の様子や眺めのいい場所の確認など)
 ・街道沿いのゴミ拾いを目的に行われました。



五月晴れの中、参加した十五人は午後一時に片品林檎亭前を出発し、菅沼・築地・下平の三地区の石仏や巨木・昔の道・神社・土蔵などを見学しながら、約六キロメートルの道のりを四時間かけて立沢まで歩きました。

参加者一人ひとりが気づいたことが、これからの地域づくりにかさねられることを期待します。(むらづくり観光課)

五月号の訂正
 9 ページ児童手当、対象年齢

誤
 六歳到達後、最初の年度末まで
 ※平成十一年四月二日以降に生まれた児童

正
 九歳到達後、最初の年度末まで
 ※平成八年四月二日以降に生まれた児童

休日の病院

6月18日(土) 利根中央病院	7月2日(土) 沼田脳神経外科
19日(日) 月夜野病院	3日(日) 利根中央病院
25日(土) 内田病院	9日(土) 月夜野病院
26日(日) 国立沼田病院	10日(日) 内田病院

今月の納期は

国民健康保険税 第3期

村民税 第1期

納期は 6月30日(木) です

6/10 尾瀬ヶ原水芭蕉見頃
 6/18 武尊牧場レンゲツツジ見頃
 6/19 武尊1500mフェスティバルつじ祭り
 6/20 白根山山開き
 6/26・7/2 菅沼ラベンダー摘みとり体験
 7/上 岩鞍正面ゲレンデ、ヤナギラン・ユリ見頃
 7/9 ふれあいバザール
 7/9 上毛新聞社まらむら元気21(片品村で開催)
 7/9 越本祇園祭
 ※敬老バスカードの販売は保健福祉課(2番窓口)になりました

